

仕様表		対応基材	
混合比	A液(主剤):B液(硬化剤)=14:1	塗布面積	41〜63㎡/15kgセット 2回塗装
ポットライフ	3〜5時間(20℃) ^{※1}	塗布量	0.24~0.36kg/㎡ 2回塗装
希釈剤	清水	内容量	●A液14kg B液1kg ●A液4.2kg B液0.3kg
希釈率	刷毛・ローラー……………0〜10%(0%推奨) ^{※2}	塗装間隔	1〜3時間以上
※1 炎天下に晒された場合、ポットライフが短くなる場合があります ※2 吸込みが激しいと予想される1回目塗装時、夏場の塗装、塗料の増粘時に限り、規定範囲内での希釈を推奨します			
⚠ 注意事項			
材料の 取り扱い	●材料は充分に攪拌してからご使用ください。 ●水性塗料は低温で凍結することがありますのでご注意ください。 ●ウォールマイスターは他の塗料と相溶性がありませんので絶対に混合しないでください。		
施工条件	●朝・夕の結露時期、被塗物が異常に高温の時、降雪雨の予想される時は塗装を避けてください。 ●被塗物表面が、雨や霜、露等で濡れている時は、充分に乾いてから塗装してください。また、被塗物および被塗物の形状によっては乾燥が遅い個所がありますのでご注意ください。濡れた状態で塗装すると、フクレ、ハガレの原因になります。 ●笠木、天端など長時間水が滞留する箇所では塗膜の膨れ、白化などが発生する場合がありますので使用は避けてください。 ●著しい結露が生じる環境では、塗料中の水溶成分が表面に溶出するおそれがあります。絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が見込まれる場合は、塗装を控えるか、溶剤系塗料の使用をご検討ください。 ●塗装後、24時間以内に気温が5℃未満になると予想される場合は塗装を避けてください。 ●冬期は施工条件が厳しくなる場合があります。低温時には10℃:36時間以上		
下地調整	●被塗物に付いているゴミ、ホコリ、苔等を充分にデッキブラシでケレンしてください。 ●被塗物表面が脆弱化している場合は、回転ブラシ、サンダー等で脆弱層を充分に除去してください。 ●防藻・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。すでに繁殖している場合は、菌の除去および殺菌処理をしてから塗装してください。		
施工上の 注意	●上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。 ●上塗りに彩度の高い色味を使用する場合、色の特性上、規定量を超える塗料が必要になる場合があります。 ●ローラー塗装の場合、ローラーは同一方向に向けて仕上げてください。ローラー目により、色味や仕上がりが異なって見えることがあります。 ●塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行なう場合は、塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上り		
その他	●塗装に使用した用具は、使用後すぐに水洗してください。塗料が乾燥してしまった場合はシンナー洗浄が可能ですが、シンナー洗浄後の刷毛は、完全に乾燥してから再使用してください。 ●基材の洗浄に薬剤を用いる場合、薬剤が被塗物に残存したまま塗装すると塗膜の膨れ、剥がれ、白化につながる場合があります。 ●陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装物に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。		
安全衛生上の 注意	●塗装中、乾燥中ともに換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。必要に応じて有機ガス用防毒マスク、送気マスクをご使用ください。 ●取扱中は、できるだけ直接触れない様にし、必要に応じて保護具(保護メガネ、長袖の作業着、保護手袋など)を着用してください。 ●作業中、気分が悪くなった時は、清浄な空気のある場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。		



オリエンタル塗料工業株式会社

〒547-0001 大阪府大阪市平野区加美北4-9-5

〒547-0001 大阪府大阪市平野区加美北4-5-38 TEL.06-6791-4031 FAX.06-6791-4034

〒343-0036 埼玉県越谷市三野宮476ミルトラル1番館102号 TEL.048-940-3927

〒814-0161 福岡県福岡市早良区飯倉3-29-8 TEL.092-831-2281

第 1 工 場

第 2 工 場

東日本営業所

福岡営業所

https://oriental-toryo.jp/

2026.03.2,000.SUN

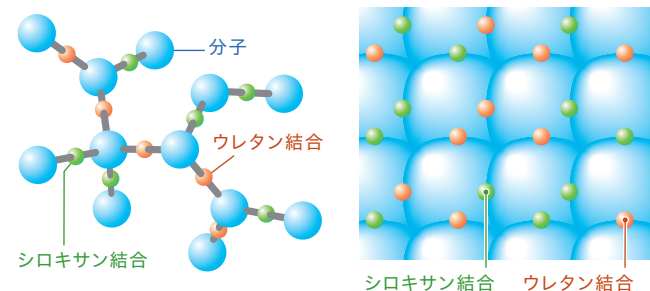


特徴

1 シロキサン結合

硬い「シロキサン結合」と柔軟な「ウレタン結合」。双方の反応で、強しなやかな塗膜を形成。さらに、樹脂の分子を小さくし浸透力を高めたうえで、分子量を増大させて塗膜の密着力を高めています。

塗膜にいたるプロセス(イメージ図)



2 コアシェル構造

【耐久性と柔軟性を両立】

柔軟性に優れる『コア』を硬く耐久性に優れる『シェル』で包み込むことによって耐久性と柔軟性を両立します。

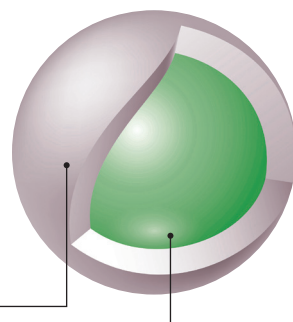
【保護と安定化(耐汚染性)】

水に触れることで反応したり、不安定な物質から保護する働きがあります。

コアシェル構造のしくみ

コア層
柔軟性を付与

シェル層
汚染耐性の付与



3 ラジカル制御型

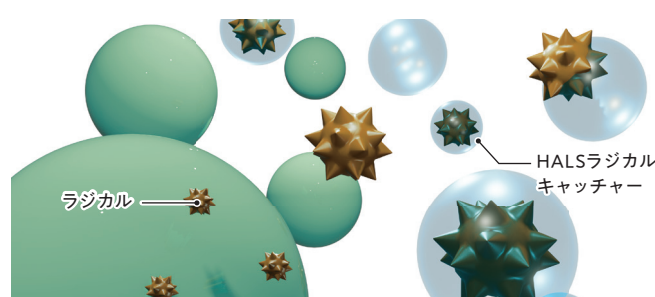
ラジカルバリアコート

酸化チタンの表面に特殊なバリア層を形成し、ラジカル発生を抑制します。



HALSラジカルキャッチャー

すり抜けた紫外線によって発生したラジカルは、HALSラジカルキャッチャーで捕捉し、無害化します。

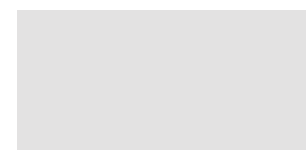


4 シーラー機能付き

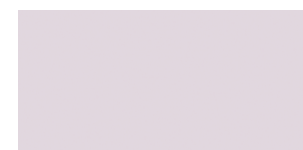
ウォールマイスターは、高耐候性を備えた上塗り塗料でありながら、エマルション粒子を小径化することで脆弱な基材にも優れた浸透力と密着力を発揮します。これにより、シーラー塗装を省略し、施工工期の短縮を実現します。

色見本

※この色見本は実際の色と多少異なります。



WM-010



WM-020



WM-040



WM-050



WM-060



WM-100



WM-110



WM-150



WM-160



WM-180



WM-200



WM-210



WM-220



WM-230



WM-240



WM-270



WM-280



WM-290



WM-300



WM-320



WM-340



WM-350



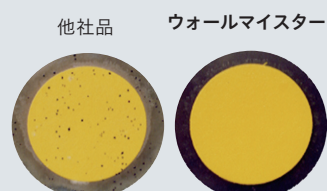
WM-400



WM-410

防カビ 防藻性

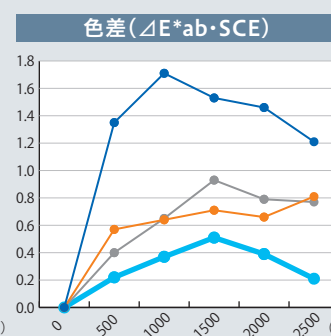
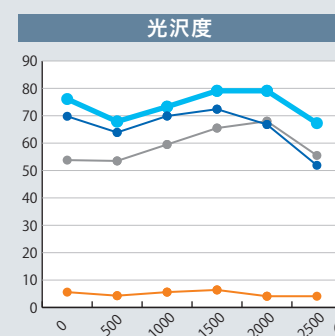
カビや藻の発生を制御することで長期間衛生的な生活環境を整えます。



JIS Z2911 カビ抵抗性試験法に準じた試験

耐候性 一般塗料と比較して優れた耐候性があります。

促進耐候性試験



※上記結果は促進ばく露試験によります。実曝での塗膜の劣化は、立地条件や気象条件の影響を受け、変化する場合があります。

施工事例

